

令和3年度 東京2020年東京オリンピック・パラリンピック競技大会馬術競技場における
衛生管理委託事業に係わる「マダニ駆除計画」に関する第1回有識者会議議事録

日時：令和3年6月23日（水） 11：00～11：30

場所：WEB会議

参加者：農林水産省	坂本課長補佐
	川崎係長
	寺田獣医学博士
(株)アグリマート	白井技術グループリーダー
日本防疫殺虫剤協会	千保専務理事
国際衛生(株)	犬塚、鈴庄（記）

令和3年度の馬事公苑および海の森公園におけるマダニ類生息調査および駆除計画案に関して、有識者を交え、会議を実施した。以下、概要を示す。

【会議概要】

駆除計画及び第1回現地調査報告について

- ・ 令和3年度駆除計画資料を犬塚より説明。今年度の調査は、オリンピック・パラリンピック開催前に1回、開催後に少なくとも3回実施し、4回以上実施する計画。また、マダニが捕獲された際の駆除に関しては昨年度と同様、検討会の承認を受けてから実施予定。
- ・ 第1回現地調査は6月30日に海の森公園、7月2日に馬事公苑にて実施を予定している。
- ・ 駆除計画の承認及び、今年度の事業について有識者の皆様のご意見をお伺いしたい。

質疑・確認事項

- ・ 事業の開始は、昨年度の有識者の皆様のご意見を基に春に実施出来るように調整していたが、諸手続きの関係上、大会開催前のこの時期となりました。今年度の目的は、大会後に調査を行うことで、海外から入国した馬から脱落したマダニが生息しているかを確認し、国内未発生馬のピロプラズマ症の侵入及び蔓延を防止することになります。昨年度ご提言頂いた馬ピロプラズマ症を媒介するクリイロコイタマダニの駆除法については、JRAと協議し、検討を進めております。また、テロ対策のため、昨年度実施したトラップ及び赤外線カメラの設置は難しい状況です（坂本様）。
- ・ 今年度の目的などは承知致しました。仕様書 別紙1に「ダニが活動する春及び秋に生息調査実施」との記載があります。マダニは夏季にも活動しますが、夏季はオリンピック・パラリンピックが開催中のため調査が実施出来ないため、このような記載に

されたのでしょうか？（寺田様）

→その通りでございます（坂本様）。

- ・ パラリンピックは9月5日まで開催されます。大会後の調査は終了後、出来るだけ早く実施したほうが良いのでしょうか？（坂本様）

→大会終了後の調査は、早めに実施したほうがいいと思います（寺田様）。

- ・ 第1回現地調査を6月30日（海の森公園）、7月2日（馬事公苑）と計画されていますが、オリンピック直前で準備が特に慌ただしい時期だと思います。調査は昨年度と同じように実施出来るのでしょうか？（寺田様）

→現在、計画している日程であれば、調査は昨年度と同様に実施可能と確認しております（坂本様）。

- ・ 大会後の調査でマダニが捕獲された場合、それが海外から入国した馬から脱落した可能性が低い日本の在来種であっても駆除は実施するのでしょうか？（白井様）

→マダニが捕獲された場合は、駆除は実施する予定です（坂本様）。

- ・ 仕様書に「清浄性」とありますが、マダニが調査箇所でゼロであることを科学的に証明することは難しいと思います。「清浄性」とはどのように考えておられますか？（寺田様）

→マダニがゼロであることを証明することは仰る通り難しいので、調査結果として、要約したいと考えています（坂本様）。

今後の予定

- ・ 第1回現地調査を6月30日に海の森公園、7月2日に馬事公苑にて実施予定。

以上